

ナムラティタン

栗毛 2006 年生 静内産



NAMURA TITAN



体高:162cm 胸囲:188cm 管囲:21.0cm

ブンブンマルは重賞3勝！産駒勝利数5000勝達成のサウスヴィグラス産駒唯一のJRA重賞馬

競走成績 RACE RECORD

3～8歳時に中央・佐賀・岩手52戦21勝2着5回(中央31戦9勝)
2014 & 2015・岩手年度代表馬 取得賞金 ¥308,301,000

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1 武蔵野 S-G3 | 東京・D1600m |
| Musashino Stakes (JPN-G3) | |
| 1 オアシス S-L (2回) | 東京・D1600m |
| Oasis Stakes (JPN-L) | |
| 1 樺 S-L | 東京・D1400m |
| Keyaki Stakes (JPN-L) | |
| 1 コーラル S-L | 阪神・D1400m |
| Coral Stakes (JPN-L) | |
| 1 桐花賞 (2回) | 水沢・D2000m |
| Toka Sho | |
| 1 みちのく大賞典 | 水沢・D2000m |
| Michinoku Daisiyoten | |
| 1 シアンモア記念 (2回) | 盛岡・D1600m |
| Michinoku Daisiyoten | |

種牡馬成績 STUD RECORD

2017年に種牡馬となる。今なお自身のNAR記録を更新し続けるレジェンドサイアー・サウスヴィグラスの後継として更なる活躍が期待される。初年度産駒ブンブンマルはNAR3歳重賞を3連勝し、名古屋三冠レースでも2着2回と善戦。中央ではメイショウホタルビが未勝利戦を勝ち上がり、1勝クラスでも2着に好走。競走登録された初年度産駒7頭のうち実に6頭が勝ち上がっており、勝馬率は地方トップサイアーのそれと肩を並べる程の驚異的な数字となっている

父 系 SIRE

父サウスヴィグラスは米国産, 33戦16勝, JBCスプリント-G1, 根岸S-G3(2回), 北海道スプリントC-G3(2回), かきつばた記念-G3, クラスタC-G3, 黒船賞-G3。NARチャンピオンサイアー, NAR2歳チャンピオンサイアー, NAR特別表彰馬

【代表産駒】

ラブミーチャン (NAR年度代表馬(2回), NAR2歳最優秀馬, NAR4歳以上最優秀牝馬(3回), 全日本2歳優駿-Jpn1), ヒガシウィルウィン (NAR年度代表馬, ジャパンダートダービー-Jpn1), サブノジュニア (NAR年度代表馬, JBCスプリント-Jpn1), コーリンベリ (JBCスプリント-Jpn1), タイニーダンサー (NAR2歳最優秀牝馬, 関東オークス-Jpn2), テイエムサウスダン (兵庫ジュニアGP-Jpn2)

母 系 FAMILY

母ネクストタイムは不出走。産駒

ナムラスピード: 4勝, 四国新聞杯, 高知(公)1勝

ナムラジュエル: 3勝, 妙高特別, 兵庫②1勝

祖母ジャビラバ Javilava は加国産, 北米1勝。産駒

ハセノダンディ: 3勝

ムーランルージュ: 2勝, 新馬

タマモシター: 1勝, 新馬

タオルミーナ: 東海(公)7勝。産駒

ハートイズハート: 2勝, 湯沢特別

曾祖母コマーズ Comaz は北米1勝。スターリングローズ (JBCスプリント-G1), ゴールデンジャック (4歳牝馬特別・東-G2, 4歳牝馬特別・西-G2) の母, サイドワインダー (京都金杯-G3) の祖母, ミツバ (川崎記念-Jpn1, マーキュリーC-Jpn3 (2回)) の曾祖母

2022FEE

受胎 20 万円

受胎確認後9月末日支払
フリーリターン特約対象

照会



株式会社 ジェイエス

TEL 0146-42-2544

繁殖



アロースタッド

TEL 0146-46-2141